

教材紹介カード	教科等	寄宿舍
教材名	変化型みんなののれん	視覚障害教育部門
ねらい	<p>①女子カアップの観点や自分たちで環境を作成する視点で入浴時間に配慮したのれんを作成することにした。</p> <p>②舎生全員が作成に携われるのれん教材の作成。絞り染めと、手形・ハンコは全員の共通モチーフとし、他は個々の興味に応じてひとり1枚の布に自由に作成過程を楽しむ。</p>	
写真	<p style="text-align: center;"><例:舎生がとりくむ絞り染めと、A3の布のコラージュ></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"><実際の約5分の1サイズ></p> 	
指導内容・指導方法	<p><舎生の活動></p> <p>①A4サイズより一回り大きい布をひとり1枚準備し、縫い代とスナップ位置を除いた場所にアクリル絵の具で色を選ばせ、手形を付ける。別布で絞りを作っておいたものを何色が好きな色で染める。</p> <p>②乾いた①の布にリボンやポンポン、レースなど自由にコラージュをする。(洗濯可能な素材) 事前に名前の一文字を選び、書いておく。 ③女子カアップとして入浴時間の目隠しののれんの必要性について話、自分たちで環境を整え、楽しむことを伝える。</p> <p><事前準備と完成にむけて></p> <p>①A4サイズの透明ポケットにスナップを付けた物も用意し、適宜自由に描いた絵などを挟み季節感なども加え変化を付けられるようにする。</p> <p>②個々に作成した①の透明ポケットをスナップでつなぎのれんにする。</p> <p>③個々の名前の希望1文字を聞き、赤い布に白地で作成する。</p>	
特徴・留意点	<p>①のれん全体に統一感を持たせる共通の部分と個々に自由にコラージュを楽しむ工夫ができるようにした。</p> <p>②全盲の舎生も含めて分かりやすい画面のサイズと素材を考えた。</p> <p>③見え方見られ方について触れる。自由な発想で居心地の良い環境が作れるような作成になることやみんなで作り上げる協力、達成感をめざす。</p>	
材料・製作上のポイント	<p>①全員が行う、活動を入れた。(絞り・手形)</p> <p>②自由な発想で作成するおもしろさを伝える。</p> <p>③季節やその時々々の興味に応じて変化できるように後から入れ替えられる透明ポケットやスナップで位置を変えられるように工夫した。</p>	

